

和歌山スキー協通信

2024. 5. 1 (23-24 NO. 3)

50周年記念ツアー

2/10・11、「和歌山スキー協 50周年記念ツアー」と銘打って木曾福島スキー場へ。参加者は、岸裏夫妻・岡村・北野（ビュースター）、小林・木下・坪倉（きのくに）、池口・伊藤・辻本・石倉（シュカブラ）、中岡大（すべりや）、宮本（会員外）の13名。一般講習（講師—辻本）には4名の受講者（岡村・北野・木下・石倉）があり、初級指導員研修（講師—池口、受講者—岸裏）も実施することができました。



和歌山スキー協 50周年記念木曾福島スキーツアーに参加させて頂き、何十年ぶりにレッスンを受け、「もっと上手にスキー滑りたい。」と思いました。

何十年ぶりの再会で、「みなさん年をとったなあ。」と思いましたが、話をしたら昔のままで、まだまだお元気で、まだまだ滑る事が出来ますね。若き頃が蘇ってきました。ビュースタースポーツファミリーのメンバーが少なかったのが残念でしたが、又このような機会があればと思います。

又レッスンも受けたいです。
ありがとうございました。

ビュースタースポーツファミリー
北野 洋子

2月10日・11日と木曽福島スキー場に和歌山スキー協 50周年記念ツアーに行ってきました。木曽福島スキー場の頂上から眺めた景色はとても素晴らしく、雪をいただいた御嶽山や周りの山々が気持ちを晴れやかにしてくれました。本当に天候に恵まれたツアーでした。

今回は岸裏氏の研修の講師で参加しました。私のつたないスキー技術を伝えられたのでしょうか？ブルーク・真下への横滑り・初歩の平行ルターン・ベーシック平行ルターン・洗練の平行ルターン・ストックを使わずにターンを試してみたり、両ストックを前に雪面に平行に持ってポジションの確認をしたり時々コブ斜面を滑ってみたりと、二人で技術の研鑽をしました。この二日間は天候に恵まれ、雪にも恵まれ快適なスキーツアーでした。ただ木曽福島スキー場としては珍しく人が多く、リフト待ちをしました（15分ぐらいですが）。今回のツアーは13名の参加で取り組まれました。参加していただいた皆さんには楽しんでいただけたのでしょうか。来シーズンもより多くの人に楽しんでいただけるようにしていけたらと思います。

池口 覚（理事長）

クラブだより

すべりや 1/20・21 木曽福島 4名

ビュースター 1/30 奥伊吹 7名

4/14 みんなで昼食を食べる会 19名

5/3 千支の山 龍門山に登ろう

8/3~4 ビュースター夏のバカンス

きのくに 2/9 木曽福島（県ツアー前のり） 3名

シュカブラ 3/13~15 野沢温泉 4名



総会案内

和歌山スキー協 第46回定期総会

日時 2024年7月20日（土）

午前10時~12時

場所 和歌山市北コミュニティセンター

発行責任 中岡 大（和歌山県勤労者スキー協議会 事務局）

648-0003 橋本市隅田町山内 1017 TEL 0736-36-8452 携帯 090-7873-3603

E-mail dai-n.suberiya@gaia.eonet.ne.jp

和歌山スキー協ホームページ <http://spowaka.sakura.ne.jp/ski/>